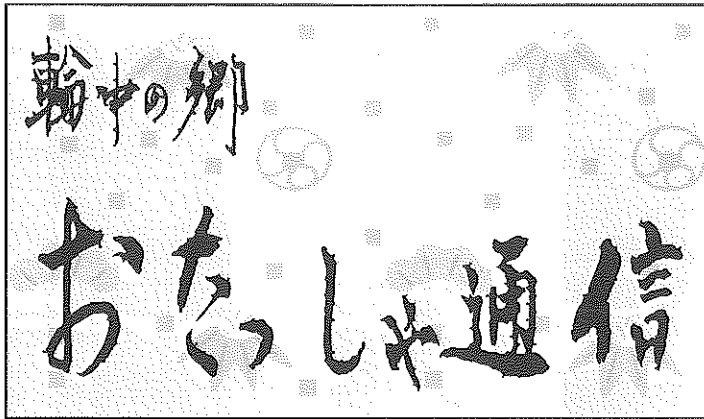


第67号



社会福祉法人 弥富福社会

特別養護老人ホーム 輪中の郷
指定居宅介護支援事業所 輪中の郷
デイサービスセンター 輪中の郷
弥富市デイサービスセンター
弥富市南デイサービスセンター

〒498-0000
愛知県弥富市大藤町5番地3
TEL (0567)65-5531
FAX (0567)65-5536
E-mail wajyu@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www15.ocn.ne.jp/~yafuku/

東日本大震災

災害派遣ボランティアに参加して



伊藤公一
3月11日(金)東日本大震災が発生しました。

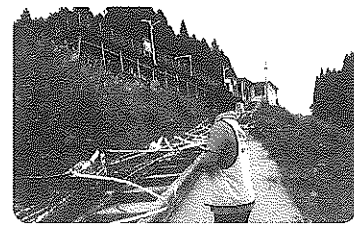
私たちも何かできることがあればとの思いで、9月11日(日)から17日(土)まで愛知県老人福祉施設協議会主催の復興ボランティアに参加してきました。

到着当日は自然の力と被害の大きさに目を伏せてしまいました。四日間ボランティアを行いました。したが、途中車越しに笑顔で、「ありがとうございます」と声をかけていただいたことに、とても勇気づけられました。「絆」という言葉をあまり使うことはありませんが、まさに人と人との信頼関係に気づくことができたと思います。

この地域でも何時起こるかもしれない大地震。起これば今回の震災以上の被害と私たち被災者になりま



す。決して他人事ではありません。マザーテレサの言葉に、「愛の反対は憎しみではなく無関心」とあります。



今回のボランティアで長期的な支援と関心を持ち続ける必要性を肌で感じる事ができ、私事ですが大きな経験となりました。

(生活支援課長)



大石章人
9月11日(日)から17日(土)まで宮城県南三陸町へ被災地支援に行ってきました。

バスでの移動中の風景は、家が崩壊していたり、家の土台のみ残っていたり、あるはずの道が寸断され水につかっていたりと、未だ手つかずの場所も多くみられました。また、津波の力

でビルの屋上に車が乗っていたり、線路が切断されていたりと、現実には考えられない光景があり、今から始まるボランティアに少しの不安と支援に来た実感を覚えませんでした。

現地へ行く前にボランティアの責任者からは、「地震は津波と考え高い所へ」「辛い顔をして作業をしていると現地の人辛い気持ちになる。是非、笑顔で活動をお願いします」と話しがあり、領けるものがありました。

現実には、土砂のかき出しや運搬、瓦礫の仕分けをし、予想以上に大変でしたが、現地の方々が通ると、「ありがとうございます」「ご苦労様です」と明るく声をかけてくれ、被災者からの言葉に作業の辛さも忘れ目頭が熱くなり、感動すら覚えました。また日を追うごとに、絆や団結力が生まれ、コミュニケーションの大切さや感謝の気持ちを強く感じるものとなりました。

今回の活動は、大変良い経験になり、微力ながら復興の手助けをさせていただいたことに感謝いたします。

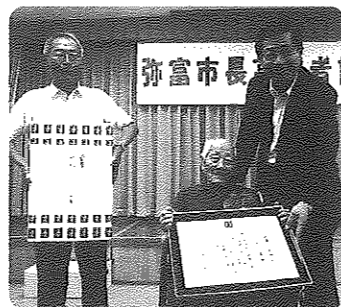
(通所介護課長)





長寿のお祝い式

9月16日(金)に弥富市長が来訪されました。今年の輪中の郷は、数え百歳以上の住人さんが11名いらっしゃいます。当日は、この11名全員が式に出席できるか心配しましたが、無事ご家族とともに、記念品と賞状を受け取られ写真に納まりました。皆さん、とても喜ばれ笑顔がいっぱいでした。この一年元気に過ごし、来年も市長に会いましょう。



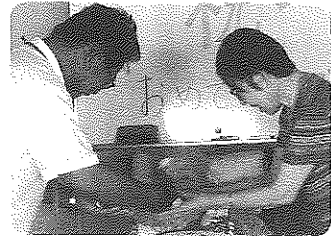
祝満100歳

今年もとても暑かった夏。8月18日(木)100歳になられた、けやきほ1むの榎田章さんのお祝い会が開かれました。榎田さんは明治44年生まれの笑顔が素敵な住人さんです。当日は2階の住人さんや職員・事務所・調理の職員も3階に集まり、盛大に宴が開かれました。もちろん大切なご家族様も駆けつけて下さいました。

3階の特製ケーキに、調理職員からはハート型のパバロアケーキ。お祝いの花束もたくさん届き、とても華やかでした。しかし、一番宴を彩ったのはやはり、榎田さんのお話。それにつられて他の住人さんや職員にも笑顔の花が咲きました。100歳スマイルの力ですね。

これからの一日一日、一年一年を大切に積み重ね、榎田さんの笑顔が一日でも多くみられるよう、職員一同精一杯お手伝いさせていただきますので、よろしくお祈り致します。

(岡部留奈)

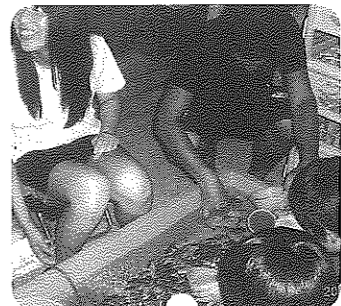


夏まつり

夏の暑さも落ち着きを見せ始めた8月20日(土)に「謝恩夏まつり」が開催されました。今年も住人さん・デイサービスやショートステイの利用者様・ご家族様・来賓の方々・近隣の住民の方々と大勢の皆様に参加していただき大盛り上がり。今年はいよいよの天候で、屋内での開催ではありましたが、弥富中・北中学生による「リズムなぎなた」フラマヒナの皆さんによる「フラダンス」「海東流神楽太鼓」とプログラムは目白押し。観覧された方々の目や耳だけでなく、心身まで楽しめる内容でした。模擬店では数多くの屋台が、住人さんには楽しみの一つで、中でも「ミニ鯛型お好み焼き」は珍しさも手伝って、皆様には大好評な様子でした。



また、くじ引きコーナーでは、何が当たるのかドキドキしている姿も見受けられました。今年も、東日本大震災もあり、「人とのつながり」がいかに大切か、そして「絆とは何か」を考えさせられる日々が多くありました。今回の謝恩夏まつりだけではありませんが、この輪中の郷に集まる全ての人々には、いくつものつながりがあり、強い絆で結ばれていると感じます。この二つの言葉をいつまでも大切に、多くの笑顔で包まれる施設であり続けたいと思います。(村瀬 星)



弥富市敬老会に参加して

9月1日(木)に尾張温泉で行われた敬老会に参加させていただきました。参加された住人さんは、懐かしい旧友と再会したり、催し物の踊りに合わせて手拍子をうったり、歌と一緒に口ずさんだりと楽しそうな様子。中でも旧友と話をされている時の表情は、とても生き生きとされ、「昔に戻った気分。若返った感じがします」と身も心も若返ります。帰りのバスの中でも、「楽しかった」「また行きたいね」とうれい声が聞け、表情はとてま晴れやかな方ばかりでした。来年も多くの住人さんが参加できればいいと思います。(野木 豊)

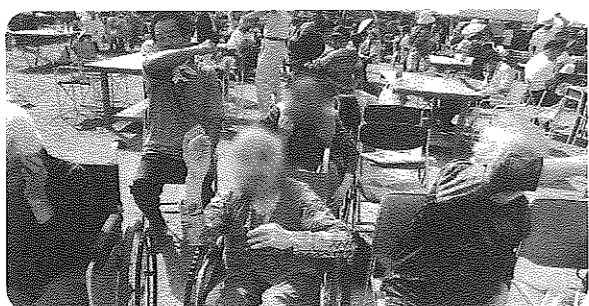




蟹江吹奏楽団演奏会

9月18日(日)に毎年恒例の演奏会が開催されました。平成6年から毎年訪問していただき、今年で18回目になります。今年の曲目は、行進曲「いかりをあげて」から始まり、「上を向いて歩こう」・ダンスミュージック「ムーンライトセレナーデ」・「男はつらいよ」・文部省唱歌メドレー・演歌「まつり」「北酒場」と続きました。アンコールの声には、「男はつらいよ」で答えてくださいました。迫力ある生演奏に、リズムをとったり、口ずさんだり、一緒に指揮をしたり、感動のあまり涙する方もみえ、楽しいひとときを過ごすことができました。

改めて「音楽・歌」の力、すばらしさを感じる一日でした。団員の皆様には、貴重な休日を割いていただき感謝いたします。また来年もお待ちしております。(平川幸士)

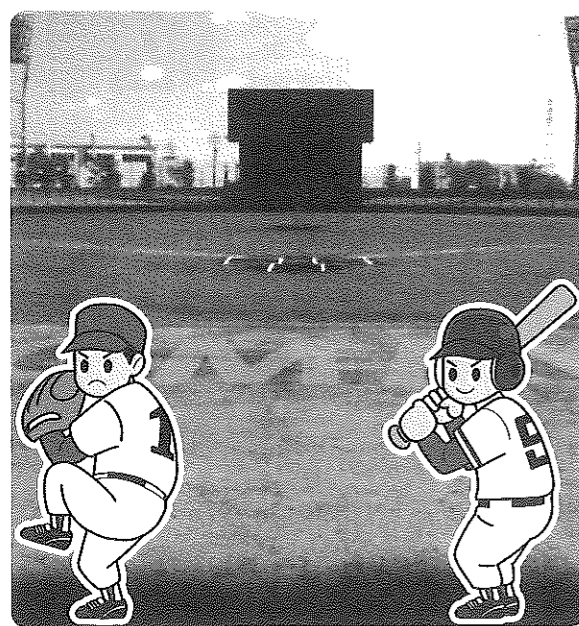


さわやかな秋晴れとなった9月25日(日)に、愛厚弥富の里で行われた「ふれあい秋まつり」に住人さんで行ってきました。

野外の大広場では、中央の舞台をぐるりと囲み、たくさんさんの屋台テントが並び、訪れた家族連れでにぎわっていました。クレープ・アイスクリーム・カレー・焼きそば etc. アイスクリームを食べていたところで舞台では、太鼓の演奏が始まりました。手が痛くなるほど皆で手拍子を打ちながら楽しみました。

住人さんからは、「うまいぞう」「千両役者!!」「上手だったよ」と大きな掛け声が飛び交いました。

次は弥富の「きんちゃん体操」金魚になったつもりでリズムに合わせてスイ、スイ、パーク、パーク、パツ、パツ、パー。輪になったり離れたたり。真つ青な空と、気持ちよい風に吹かれ、大きな声でたくさんのお話をしながら、楽しいひとときを過ごしてきました。(田中真知子)



▲二回戦(9月28日)

海部津島トリニティズ	5	1	1	4	1		計
むらさきスポーツクラブ	2	1	0	0	0		12
		1	0				3

野球大会の結果

9月から11月にかけて、第16回愛知県老人福祉施設職員野球大会が小牧市民球場にて25チーム参加で開催されました。初戦は二回戦から出場で、むらさきベースボールクラブと対戦。初回に運よく5点を先制。その後も毎回追加点をあげ、守っては序盤に失点しましたが、三回以降は無得点に抑え勝利し、三回戦に進出することができました。

入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた方々を紹介いたします。



村上 巴さん

8月より、いちよう・しらかばほーむの家族にられました。とてもお元気で、よく話され、よく笑われます。そしてとても笑顔がかわいらしい方です。

ほーむでは、とても人気のあるおばあちゃんです。これからお元気で、楽しく過ごしてくださいね。

末永くよろしく願います。(串田真理)



鍵山芳文さん

9月より、いちよう・しらかばほーむの家族にられました。入所後、体調が悪い時もありますが、食欲旺盛!! どんなに悪くても、ペロッと食べてしまわれるほどです。

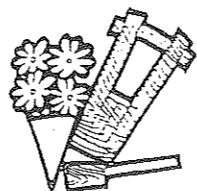
三味線を弾いていたという情報を小耳にはさんだので、三味線・民謡ネタでどんどん関わり、熱い絆を深めていきたいです。

「あんな誰だ?」と驚いた表情で言われようとも、職員皆どしどし声をかけさせていただきますので、末永くよろしく願います。(田内沙也加)



亡くなられた方々

- 山本うめよさん 九十七歳 平成二十三年八月十五日
 - 八木きくゑさん 九十七歳 平成二十三年九月十一日
 - 志水キセさん 九十三歳 平成二十三年九月十二日
 - 加藤千代子さん 九十四歳 平成二十三年九月二十日
- 皆さんのご冥福をお祈りいたします。

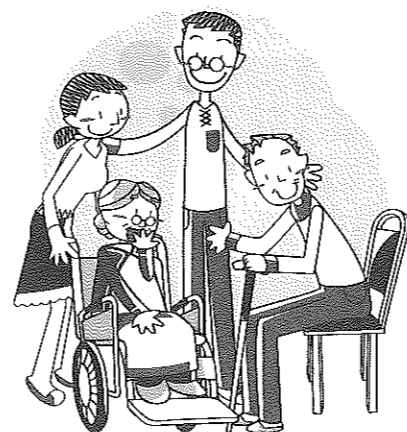


ホーム入所選考結果

9月22日(木)に第27回入所選考を行い、要介護3以上の方について次表のとおり待機者名簿に登載し、入所順をご家族に通知しました。

津島市	1	男
愛西市	2	女
弥富市	7	計
あま市	28	
蟹江町	1	
飛島村	0	
計	41	
	67	
	108	

※今年度は10月1日現在16名の方が入所されました。



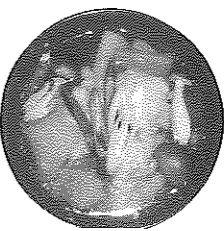
SMILEレシピ



前号よりはじまった介護食レシビ。

簡単・手軽に調理出来るメニューを紹介していきますので、是非ご家庭でお試しくださ

生鮭のつくね汁



※材料2~3人分 154 kcal

- ◎鮭つくね
- ・生鮭の切り身……2切
- ・生姜汁………大さじ1
- ・塩………小さじ1/5
- ・しょうゆ・砂糖……各小さじ2
- ・小麦粉………大さじ2
- ・溶き卵………1/2個分
- ・冬瓜………約80g
- ・にんじん………約40g
- ・しめじ………1パック
- ・ねぎ………約20g
- ・昆布………10cm程度
- ・煮汁用の水………4カップ
- ・塩………小さじ1/2
- ・しょうゆ………小さじ1
- ・酒………大さじ1

【作り方】

- ① 冬瓜は一口大の大きさに切り、にんじんは皮をむき縦に1cmに切ってから、縦に薄切りにする。しめじは頭から2cmほどの長さに切り、小房を分ける。ねぎは斜めに薄切りにし、水をさらして水気をきる。鮭は皮をそぎ落とし骨を取り除き、包丁でできるだけ細かくたたいてボールに入れ、残りのつくねの材料を加え、よく練り混ぜる。
- ② 鍋に昆布、煮汁用の水を入れて弱火にかけ、沸騰する直前に昆布を取り出す。中火にして、①の鮭つくねを適度な大きさに丸めながら加え、2~3分煮て取り出す。にんじん・しめじ・冬瓜を加え、5分ほど煮て取り出した鮭つくねを鍋に戻し入れ、塩・しょうゆ・酒を加え味付けをする。器に盛り最後にねぎをのせる。

(野村佳央)

元気は宝物 健康コラム

「健口」は健康のシグナル



まずは何より口の中を清潔にする。口腔ケアが重要になります。

昔から「食べる時はよく噛んで唾液を出す」とい」と聞きませんが、唾液には次のような働きがあります。

一、消化作用

唾液には食物を湿らせて、噛み砕きやすくし、飲み込みやすくします。

唾液に含まれるブチアリン(アミラーゼ)という消化酵素がでんぷんを麦芽糖の状態に消化します。

二、溶解作用

食物中の味成分の刺激を、舌にある味蕾でとらえやすくするための橋渡し役を担います。そのため、ストレスや老化・病気などによって唾液が出にくくなると、味を感じにくくなります。

三、洗浄・抗菌・PH緩衝・保護作用

唾液は、口の中の食べかすを洗い流し、唾液中のリゾチーム・ラクトフェリン・ラクトペルオキシターゼなどの抗菌成分によって細菌の増殖を抑えます。

また、食物の影響などで酸性に傾いた口腔内環境を中性に戻すとともに、歯の表面を唾液中のカルシウムなどで修復(再石灰化)します。

◇唾液の重要性

唾液は、食べるためにも身体の健康を保つためにも、なくてはならない存在です。耳下腺・顎下腺・舌下腺と口腔粘膜にある小唾液腺から分泌され、その量は、平均約1.5ℓ/日(体質や体調差があります)で、これは一日に出る尿の量に匹敵します。

唾液を出すためには、①唾液の元となる水分を十分に補給すること②唾液を作り出す唾液腺を適度に刺激することが効果的です。

また、「パ・タ・カ・ラ」と発声したり、舌運動などの動作を意識的に取り入れてみましょう。

(歯科衛生士 伊相昌代)



デイサービスセンター 輪中の郷

【作品作り】

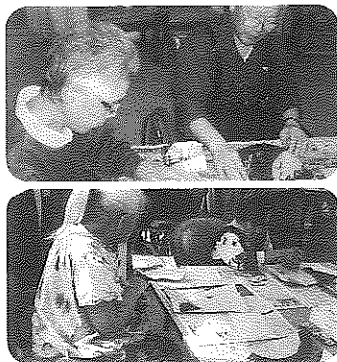
健康フェスティバルに向けて作品作りをしています。

どのような作品を出品するか考えた結果、利用者の方々が参加していただける「ちぎり絵」にして、来年は「辰年」なので、力強い龍の絵を作ることにしました。

大きな紙を十二分割にし、最初はそれぞれのテーブルにわかれ、折り紙を手でちぎっていく作業です。

大きくちぎる方やまっすぐに線をひいた様に丁寧にちぎる方など、それぞれでしたが、皆さん一生懸命取り組んでくださいました。

そしてちぎった紙を絵の形に合わせて貼っていくのですが、これがまた手先の細かい作業で難しく大変です。「これでええか?」「どこに貼ればいい?」「手のりがくっつく」等いろいろな声。集中しすぎて「あーえらー」と一息つく方。皆さんの集中力に職員もビックリする程です。



十二枚のバラバラの絵が皆の力で一枚の大きな絵になった時の皆さんの顔を見るのがとても楽しみです。(矢野笑子)

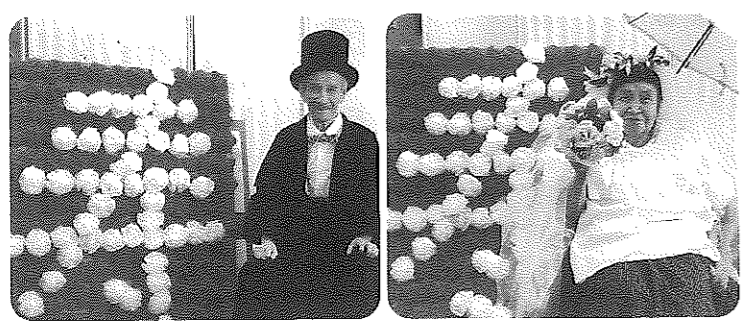
弥富市 デイサービスセンター

【敬老会】

9月18、19、20日の3日間、敬老会を行いました。

今年の敬老会は、何が当たるかお楽しみみのプレゼント綱引きと、利用者の方に仮装して頂き、記念写真を撮りました。

皆さん、どの仮装にしようか、じっくり考えたり、大きなプレゼントが当たった時に大笑いされたりと、とても楽しまれていた様子が見られました。



季節も変わり、肌寒い日が増えてきました。

11月、12月も皆さんが楽しんで頂けるような行事を予定しております。

元気な姿で会えるのを、職員一同楽しみにしております。(神崎雄生)



弥富市南 デイサービスセンター

【流しそめん】

8月21、24日に去年からのイベントとなった「流しそめん」を行いました。

今年で二回目ということもあり、職員の準備もきちんとなく何度か作り直していましたが、利用者の皆さんと一緒に、「ここはこれがいいかな?」「こうした方がいいよ」と話しあいながら一つ一つ作り、昼食までに間に合わせる事ができました。



次々に流れてくるそうめんを、「なかなか取れない」「とれたとれた」と話したり、笑ったりといつもと違った昼食になりました。

終わるころには、「今度は何にしようか?」「焼き芋とかどう?」と職員と話している方や「お腹いっぱい」「おいしかった」と言われる方もみえました。

10月には焼き芋、11月には紅葉と、色々イベントを企画し、皆さんと一緒に楽しい一日を過ごせるようにしていきたいと思えます。(山田英貴)



《台所の薬草》

「かりん」

バラ科に属する落葉樹で、観賞用樹木として庭園で栽培されているのを見かけます。

原産は中国で、中国では果実を咳止めや疲労回復に用いられてきたとされています。

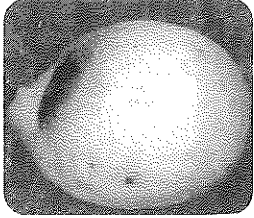
晩秋に緑色から黄色へと黄熟しますが、果肉は酸味と渋みが強く硬いため、生食にはあまり適していません。

加熱すれば柔らかくなり、含有する成分ではペクチンが多いので、ジャムやゼリー、砂糖漬けや果実酒に利用されます。漢方では、乾燥した果実を煎じて去痰や下痢に利用したそうです。

また、強い芳香をもち、果実の中で一番よい香りともいわれています。この芳香のもとである精油成分には、胃腸の働きを活発にするほか、咳を鎮める作用もあります。

店頭などで生の果実を見かけたら、手にとつて香りをかいでみて下さい。

(星野芳江)



ご寄付
ありがとうございます
ございました

7月1日～9月30日

- ・日舞さくら会様
- ・輪中の郷家族会様
- ・金樹寺様
- ・棚瀬正雄様
- ・佐藤望様
- ・丸共様
- ・さくら屋様
- ・ヤオタツ様
- ・リカーショップのむら様
- ・佐古木米穀店様
- ・鳥善様
- ・フードショップピスッや様
- ・竹川商店様
- ・加藤小夜子様
- ・林茂生様
- ・弥富市社会福祉協議会様
- ・うたおう会様
- ・川原欠区長 渡辺重明様
- ・JAあいち海部鍋田女性部様
- ・木下たづ様
- ・奈良明美様

- ・児玉日佐美様
- ・林俊彦様
- ・イズモ葬祭センター様
- ・弥富市民生委員協議会様
- ・弥富金魚漁業協同組合様
- ・メデイカル加藤様
- ・石田繁蔵様
- ・八木良和様
- ・坂倉和久様



編集後記

今年の夏は、震災の影響で「節電」が言われ、新聞やインターネットの画面では、「電気予報」なるものも掲載されました。

緑のカーテンもあちこちで見られ、苗が売り切れる店もあつたようです。

輪中の郷でも緑のゴーヤカーテンが登場し、省エネ・節電効果とともに職員の健康と美容に役立ちました。

さて、間もなく冬がやってきます。

エコ・省エネ・健康・安全などの風につれて、湯たんぽが注目を集めているそうです。

湯たんぽは、お湯の温もりで布団だけでなく身体もぽかぽかに・・・。

また、湯たんぽで使用したお湯は、冷めた後も無駄なく使うことができます。

環境にも経済的にも優しい湯たんぽで、寒い冬を快適に過ごしましょう。

(Sパンダ)